

2022（令和4）年度
特定非営利活動法人アートNPOリンク 事業報告書

特定非営利活動法人アートNPOリンク

1. 事業の成果

今年度は、フォーラム事業、調査研究事業、コーディネート事業を核として、事業を展開した。

2. 事業内容

特定非営利活動に係る事業

ア. 芸術・文化およびそれに関連するフォーラム事業

「毎月第1木曜日朝7時半のミーティング」として、理事及び会員を対象に、任意参加でカジュアルな月1回の定例ミーティングを実施した（原則として、毎月第1木曜日の朝7時半から8時半）。各自の活動に関する情報交換や、アートNPOリンクの事業内容や進め方のブレインストーミング、各事業の進捗状況を共有した。なお、ミーティングで議論されたアート・トピックに関するレポートも今後作成予定である。

日時：2022年4月1日から2023年3月31日まで／場所：オンライン／従事者人員：3人／受益対象者：110人／支出額：0円

イ. 芸術・文化およびそれに関連する国際交流事業

該当事業なし。

ウ. 芸術・文化およびそれに関連するワークショップ事業

該当事業なし。

エ. 芸術・文化およびそれに関連する情報収集・発信・調査研究事業

継続している調査研究として、2018年度から5年目となる一般社団法人楽友協会おきなわによる「音楽体験を通じた不登校児童・生徒の社会的接点をつくる音楽プログラムの検証に関する調査」を行った。また新規の調査研究として、沖縄・那覇での音楽による子どもの居場所づくり事業に関する調査、大阪・堺市文化振興財団によるまちなかアートプロジェクト（子ども食堂でのアーティストのワークショップ）事業検証調査、秋田市文化創造館の事業検証に関する調査、福島県立博物館が行う文化観光拠点施設機能強化事業「三の丸からプロジェクト」の事業検証・分析・評価など、芸術・文化事業や文化施設運営の成果の検証と評価に関わる調査研究に、アートNPOリンクの理事の協力を得ながらネットワークを広げることができた。

日時：2022年4月1日から2023年3月31日まで／場所：オンライン等／従事者人員：

3人／受益対象者：3団体／支出額：1,554,595円

オ. 芸術・文化およびそれに関連するコーディネート事業

厚生労働省「障害者芸術文化活動普及支援事業」連携事務局を担い、全国各地の福祉系・アート系団体とのネットワーク構築を行った。主に各都道府県の障害者芸術文化活動支援センター、広域支援センター、都道府県の事業担当者向けとなる全国連絡会議や、広域センターミーティングの運営などを担った。障害当事者団体との連携も行い、アートNPOの社会的ポジションの確立に向けて前進することができた。

日時：2022年4月1日から2023年3月31日まで／場所：オンライン、アートNPOリンク事務所等／従事者人員：3人／受益対象者：都府県40支援センターおよび7広域支援センター等／支出額：14,634,739円

カ. 労働保険の保険料の徴収等に関する法律第4章の規定による労働保険事業組合としての業務

該当事業なし。

キ. その他、目的を達成するために必要な事業

該当事業なし。